

平成 26 年度 度四国横断自動車道 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会
第 5 回環境部会 平成 27 年 2 月 24 日

【補足資料】
環境モニタリング調査結果（速報）
調査データ

（平成 26 年 9 月～10 月調査分）

みち、ひと…未来へ。



目 次

■ 1 水質調査..... P1

- ・ 調査位置図
- ・ 調査時間
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 調査結果一覧
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 水質鉛直分布

■ 2 地形調査..... P4

- ・ 深淺測量範囲（測線間隔 基本 100m ピッチ、沖合の一部 200m ピッチ）
- ・ 地形図（平成 26 年 10 月 8 日）
- ・ 拡大地形図（平成 26 年 10 月 8 日）

■ 3 底生生物・底質調査 P7

[潮下帯定量調査]

- ・ 調査位置図
- ・ 潮下帯定量調査 確認種一覧
- ・ 平成 25 年 6 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 25 年 6 月調査分 調査地点別優占種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別優占種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 含有試験結果
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 溶出試験結果

[潮間帯定量調査]

- ・ 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 含有試験結果

[付着生物調査]

- ・ 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧（植物）
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別 確認種一覧（植物）
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 確認種一覧（底生動物）
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別 確認種一覧（底生動物）

■ 4 鳥類調査..... P17

- ・ 確認種一覧

[飛翔状況調査]

- ・ 平成 26 年 9 月調査分 調査結果一覧
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 飛翔位置観測結果（全観測結果）
- ・ 平成 26 年 9 月調査分 飛翔位置観測結果（高度 0～100m 拡大）

[生息状況調査]

- ・ 平成 26 年 9 月調査分 調査結果一覧
- ・ 1 回目 満潮 平成 26 年 9 月 9 日 5:40～7:20
- ・ 2 回目 満潮後 平成 26 年 9 月 9 日 7:40～9:00
- ・ 3 回目 干潮前 平成 26 年 9 月 9 日 9:30～11:05
- ・ 4 回目 干潮 平成 26 年 9 月 9 日 11:30～13:00
- ・ 5 回目 干潮後 平成 26 年 9 月 9 日 14:00～15:08

■ 5 魚類調査..... P26

- ・ 調査位置図

[刺網]

- ・ 確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧

[サーフネット]

- ・ 確認種一覧
- ・ 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧

< 参 考 >..... P29

[底生生物調査（※予備調査）]

- ・ 平成 26 年 6 月調査分 調査地点別確認種一覧
- ・ 平成 26 年 6 月調査分 調査地点別優占種一覧

■ 5 魚類調査

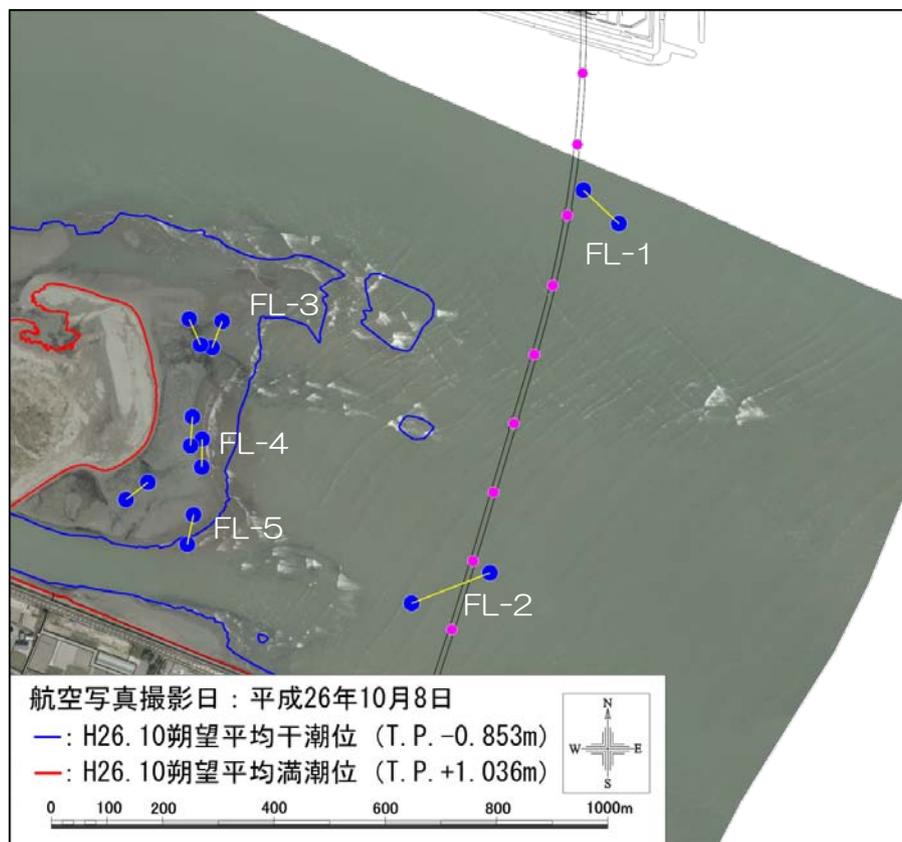


図 5-1 調査位置図 (FL-1 と FL-2 は刺網、FL-3~FL-5 はサーフネット)

表 5-1 魚類調査 確認種一覧（刺網）

番号	門	綱	目	科	学名	和名	重要種選定基準及びカテゴリー		H26.10
							環境省	徳島県	
1	脊椎動物	軟骨魚	メジロサメ	トチサメ	<i>Mustelus griseus</i>	シロサメ			○
2			サカタサメ	ウチリサメ	<i>Platyrrhina tangi</i>	ウチリサメ			○
3			トビエイ	アカエイ	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ			○
4		硬骨魚	ニシ	ニシ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ			○
5			ヒメ	エソ	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ			○
6			ホラ	ホラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ホラ			○
7			ススキ	コチ	<i>Nibea mitsukurii</i>	ニベ			○
8				タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ			○
9				ニベ	<i>Platycephalus sp. 2</i>	マゴチ			○
10			カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ			○
11				ウシシタ	<i>Cynoglossus joyneri</i>	アカシタヒラメ			○
8目11科11種							0	0	11

注) 1. ○は出現を示す。

2. 重要種選定基準を以下に示す。

・環境省：

環境省レッドリスト（第4次レッドリスト），環境省報道発表資料，2012. 8. 28, 2013. 2. 1

絶滅（EX）：すでに絶滅したと考えられる種

野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高い

・徳島県：

徳島県版レッドデータブックー徳島県の絶滅のおそれのある野生生物ー，徳島県，2001.

（その他無脊椎動物：平成25年改訂，汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂）

絶滅（EX）：すでに絶滅した種

野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：存続基盤が脆弱な種

留意（DD）：評価するだけの情報が不足している種

表 5-2 魚類調査 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧（刺網）

番号	門	綱	目	科	学名	和名	FL-1		FL-2		合計	
							個	湿	個	湿	個	湿
1	脊椎動物	軟骨魚	メジロサメ	トチサメ	<i>Mustelus griseus</i>	シロサメ	1	1,643			1	1,643
2			サカタサメ	ウチリサメ	<i>Platyrrhina tangi</i>	ウチリサメ	9	3,947	1	355	10	4,302
3			トビエイ	アカエイ	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	3	2,905			3	2,905
4		硬骨魚	ニシ	ニシ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ			1	202	1	202
5			ヒメ	エソ	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	1	318			1	318
6			ホラ	ホラ	<i>Mugil cephalus cephalus</i>	ホラ	1	2,160			1	2,160
7			ススキ	コチ	<i>Nibea mitsukurii</i>	ニベ	2	2,050	2	1,959	4	4,009
8				タイ	<i>Acanthopagrus latus</i>	キチヌ	6	4,639	5	3,928	11	8,567
9				ニベ	<i>Platycephalus sp. 2</i>	マゴチ	2	3,106			2	3,106
10			カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	2	1,599			2	1,599
11				ウシシタ	<i>Cynoglossus joyneri</i>	アカシタヒラメ			1	168	1	168
種類数							9		5		14	
合計							27	22,367	10	6,612	37	28,979

注) 1. 「個」は個体数の略。

2. 「湿」は湿重量の略。

3. 湿重量の「+」は1g/網未満を示す。

調査期日：平成26年10月22日

調査方法：刺網

（単位：個体数；個体/網、湿重量；g/網）

表 5-3 魚類調査 確認種一覧（サーフネット）

番号	門	綱	目	科	学名	和名	重要種選定基準及びカテゴリー		H26.10
							環境省	徳島県	
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	ニシソ	<i>Sardinella zunasi</i>	サッパ			○
2				カタチイソ	<i>Engraulis japonica</i>	カタチイソ			○
3			トクノオ	ヨロヅノオ	<i>Hippichthys (Parasyngnathus) penicillus</i>	カクテンイソヨシ		DD	○
4			ススキ	クロサキ	<i>Gerres sp.</i>	クロサキ属			○
5				ハセ	<i>Taenioides sp.</i>	チラスホ属			○
6					Gobiidae	ハセ科			○
7				クロユリハセ	<i>Parioglossus sp.</i>	サツキハセ属			○
3目6科7種							0	0	7

注) 1. ○は出現を示す。

2. 重要種選定基準を以下に示す。

・環境省：

環境省レッドリスト（第4次レッドリスト），環境省報道発表資料，2012.8.28, 2013.2.1

絶滅（EX）：すでに絶滅したと考えられる種

野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

情報不足（DD）：評価するだけの情報が不足している種

地域個体群（LP）：地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高い

・徳島県：

徳島県版レッドデータブック-徳島県の絶滅のおそれのある野生生物Ⅰ-，徳島県，2001。

（その他無脊椎動物：平成25年改訂，汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂）

絶滅（EX）：すでに絶滅した種

野生絶滅（EW）：飼育・栽培下でのみ存続している種

絶滅危惧Ⅰ類（CR+EN）：絶滅の危機に瀕している種

絶滅危惧ⅠA類（CR）：ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高い

絶滅危惧ⅠB類（EN）：ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高い

絶滅危惧Ⅱ類（VU）：絶滅の危険が増大している種

準絶滅危惧（NT）：存続基盤が脆弱な種

留意（DD）：評価するだけの情報が不足している種

表 5-4 魚類調査 平成 26 年 10 月調査分 調査地点別確認種一覧（サーフネット）

番号	門	綱	目	科	学名	和名	FL-3				FL-4				FL-5				合計	
							上げ潮		下げ潮		上げ潮		下げ潮		上げ潮		下げ潮		個	湿
							個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿		
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	ニシソ	<i>Sardinella zunasi</i>	サッパ	12	0.69							1	0.07			13	0.76
2				カタチイソ	<i>Engraulis japonica</i>	カタチイソ									21	4.61			21	4.61
3			トクノオ	ヨロヅノオ	<i>Hippichthys (Parasyngnathus) penicillus</i>	カクテンイソヨシ														
4			ススキ	クロサキ	<i>Gerres sp.</i>	クロサキ属			1										1	0.00
5				ハセ	<i>Taenioides sp.</i>	チラスホ属	1	0.01			1	0.02			2	0.03			4	0.05
6					Gobiidae	ハセ科	17	0.01			1				29	0.06	1		48	0.07
7				クロユリハセ	<i>Parioglossus sp.</i>	サツキハセ属									1	0.02			1	0.02
種類数																				
合計																				

注) 1. 「個」は個体数の略。

2. 「湿」は湿重量の略。

3. 湿重量の「+」は1g/網未満を示す。

【 は、希少種保護のため非公開】

調査期日：平成26年10月10日

調査方法：サーフネットによる曳網（曳網距離約50m）

（単位：個体数；個体/曳網、湿重量：g/曳網）